

第22回 とよはし街かど文化祭「sebone」

開催日時：令和7年10月25日(土)・26日(日) 10:00～17:00

場所：水上ビル(豊橋ビル・大豊ビル)を中心とした豊橋駅南エリアおよび花園商店街
エリア

市街地を流れる水路の上に建つビルや、古き良き商店街、文化施設など豊橋ならではの街歩きを楽しみながら、アートに触れたり、作家さんと話したりすることが魅力のアートイベント sebone。昨年度テーマに掲げた「みんなの文化祭」の理念を引き継ぎ、サブタイトルを「とよはし街かど文化祭」に一新して開催されました。

豊橋市のまちなかの各所で、美術作品の展示やワークショップ、ステージパフォーマンスなどが実施されました。空き店舗の一角や、閉じられたシャッター、営業している飲食店の軒先など、まちなかを散策しながら楽しめる配置に工夫し、来場者の方々を迎えました。

例年よりワークショップが充実しており、ハンコづくり、折り紙アート、曼荼羅アート、焼きごてアートなど体験して楽しめる企画を充実させ、開催しました。



sebone2025 supported by



豊商店街
SINCE 1900

豊橋まちなか活性化センター





Flower & School + Cafe
フラワーブティック リビー
Private salon Lico, Bee



リウ王
アラマカ
ゴービ
ゴウー

seboneに関わってくださる方を
大募集しています！

seboneでは【ボランティアスタッフ】や【実行委員】を常に求めています。ご興味のある方は、本部にいるスタッフにお声がけください。

この街で何か面白いことがしたい方、お気軽にお問い合わせください。

Artist Map

● 路上駐車はやめましょう。
● 公共交通機関をご利用ください。
● ゴミは持ち帰りましょう。



水上ビル会場

穂の国とよはし芸術劇場PLAT

創造活動室A

1 Momo Quimidorori

2階研修室(大)

2 花鳥愛弥

2 デザインあや

プラット2階研修室(小)

4 絵言葉×ririn

5 夕星

ひとなる図書館

6 ひとなるクリエイターズ

7 梅田万里子

8 土壁に畳

9 三木令子

まちなか図書館

2階

16 愛知大学地域政策学部駒木ゼミ
研究発表会

17 哲学カフェ愛知

3階

18 愛知大学写真研究会

emCAMPUS 1階

4 音楽ステージ



花園会場

マルトヨ前

17 とよはし
造バラ応援団

43 幸せの黄色い
カバンプロジェクト

40 大橋 夏実

ヘルストロン

30 豊橋市立新川小学校
4年生一同

茶一民カフェ

茶一民カフェ

31 S.keiko

花園フードコート

ハナコヤ

44 Fieldgreen

45 takayukioda

46 フラワーブティックリビー
アート射的

ハカタヤ

43 株式会社ability

みづのうえ

1階

21 葉山みのり

22 一般社団法人
リノベーション協議会

23 Petrykivka Japan
ペトリキウカジャパン

2階

24 ジルバ&バジル

25 上原渉

26 Bamboo Tail Studio

3階

27 近藤 緑

28 愛知大学 美術部

29 ぐーちゃん

30 TASU豊橋教室

Farmers

31 farmersグループ

32 大武 千明

会場マップ

【1. アート作品の展示】

豊橋市内外から集まった50組以上のアーティストらによる作品展示やパフォーマンスが行われました。場所は水上ビル、emCAMPUS、穂の国とよはし芸術劇場 PLAT、花園商店街など、まちなかの各地が会場として使われました。



プロ・アマ問わず地元の作家によるペインティングをはじめ、ダンス・詩の朗読・哲学カフェなど、従来のアート展としてイメージされやすい「絵の展示」以外にも、幅広く「表現」を楽しめる内容となりました。

豊橋市の「こども未来館ここにこ」で2025年8月10日（日）に開催され好評だった「sebone」の派生企画、企画展「アートルーム～とよはし市電×アート」の再展示も行われました。また、こども未来館ここにここととよはし街かど文化祭 sebone の連携企画『穂の国こども芸術広場 COCOMOMO』も実施され、個性爆発のオリジナル仮面が作れる「マカフシギ仮面工房」や、こどもたちが考えた体験ブースが並ぶ「こども CEO チャレンジ SHOP！」が開催されました。

他にも「多文化共生」をテーマに、民族衣装を着た顔出しパネルや、実際に民族衣装を着てフレームの中に入り写真撮影が楽しめるフォトブース、陶芸作品に触れられる展示など、交流・体験が楽しめる展示を参加者の方は楽しみました。

とよはし街かど文化祭 sebone 開催報告書



民族衣装を着た顔出しパネルとフォトブース



水上ビル 獅子王 軒先を使用したアート作品の展示



まちなか図書館 ワークショップスペースを使用した写真展

【2. まちづくり部門】

1日目には愛知大学の駒木ゼミによるゼミ活動の発表とまち歩きワークショップを開催しました。駒木ゼミでは、豊橋のまちなかをフィールドとして、現地調査（地図を使った土地の利用調査や住民へのヒアリングなど）やまちづくり活動・ワークショップへの参加を通じた地域研究の手法を学んでいます。ゼミ発表では、ゼミ生より、学習・研究の成果の発表が行われました。

また、sebone 開催期間中は、駒木ゼミの学生が運営ボランティアにあたり、参加者の方への会場案内を行いました。



まちなか図書館 中央ステップにてゼミ発表をする愛知大学 駒木先生



水上ビル 一棟貸切レンタルスペース farmers にて会場案内にあたる駒木ゼミの学生

とよはし街かど文化祭 sebone 開催報告書

■ 水上ビルと sebone のあゆみ

豊橋市の中心市街地を流れる牟呂用水。「水上ビル」はこの水路の上に建設されている、全国でもまれな建物です。

東西 800 メートルにわたって連なる板状建築物群である「水上ビル」を上空から眺めると、まるで巨大な生き物の「背骨」のように見えます。

『とよはし街かど文化祭「sebone」』は、この「水上ビル(豊橋ビル・大豊ビル)」を「都市の背骨」と捉え、このエリアを中心に、アートの力で人と街を元気にすることを目的として、2004 年から開催し、今年で第 22 回目となります。

■ 実行体制

主催：sebone 実行委員会

後援：豊橋市/豊橋ビル商業組合/大豊協同組合/豊橋まちなか未来会議

愛知大学地域政策学部駒木ゼミ/有限会社ジープレス

企画協力：こども未来館ここここ/国際芸術祭「あいち 2025」灰と薔薇のあいまに



Seboene 実行委員会 集合写真

とよはし街かど文化祭 sebone 開催報告書

参考 seboene 当日の会場の様子

